

☆ 目指す子ども像

- がんばる子
- やさしい子
- 元気な子



わくわく・ドキン!

3・6・1 No.3  
池内幼稚園

野菜作りにチャレンジ!

～園の畑・プランターで野菜栽培～

園庭の畑やプランターで、各クラスで野菜を育てています。野菜の種類は、以下の通りです。



オオバ・枝豆・インゲン豆・イチゴ  
トマト・きゅうり・ピーマン・なす  
オクラ・アスパラガス 等です。

野菜は、普段は店で買って食べることが多いです。しかし、野菜がどんな場所で、どのようにして育つのかを見ることは少ないと思います。店で売っているような見栄えのする美味しい野菜は作れませんが、子ども自身が世話をしてきた野菜は、「格別の味」だと思います。何事も自分が関わらないと愛着や愛情は湧いてきません。あるテレビ番組で、野菜作りの名人が「美味しい野菜を作るには、野菜に『大きくなあれ、おいしくなあれ!』と毎日、語りかけることです。」と話しておられたのが印象的でした。

サツマイモの苗差し

5月12日に年中・年長の子ども達がサツマイモの苗差しをしました。最初に年間を通してサツマイモの世話(土づくり・草取り等)をしていただいている東さんと塩根さんに手伝っていただきながら、サツマイモの苗を横に寝かせて(船底植え)植えました。船底植えにすると、イモの数が多く収穫できます。大人数の本園にとっては適した植え方です。



子ども達の作業はここで終わり、お二人に御礼を言って帰りました。その後、東さんと塩根さんと職員で水やりをしました。サツマイモが根付くまで、職員で当番を決めて水やりをしました。秋に、立派な美味しいサツマイモが多く収穫できることを願っています。



【サツマイモはどこから来たの?】

サツマイモは、メキシコを中心とする熱帯アメリカで生まれ、紀元前800~1000年ごろには、中央アンデス地方でサツマイモがつくられていたそうです。日本には1600年ごろ、中国から伝わってきました。琉球(沖縄県)から薩摩(鹿児島県)に伝わったので、サツマイモと呼ばれています。日本に来てからまだ400年です!



PTAの活動方針!

先月、PTA書面総会でPTAの活動方針が承認されました。今年度も昨年度に引き続き、下記の目標で取り組みます。

○ PTA目標

- (P) ピースで
- (T) 楽しく
- (A) あいさつしよう!



子ども同士、子どもと職員、PTA会員同士で、「ピースで挨拶」が交わされる、明るく楽しい池内幼稚園にしていきたいと思ひます。ご協力の程、どうかよろしくお願いいたします。



子どもの交通安全啓発活動をされている稲岡様から、手作りの「ジャンコマ」を頂きました。回すと綺麗な模様になります。また、裏返すとジャンケンにも使えます。室内で楽しく遊ぶおもちゃです。保育室や玄関のテーブルに置いています。皆で仲良く楽しく遊んで欲しいと思ひます。

6月の主な予定

- 1(火) 満3家庭訪問
- 2(水) //
- 3(木) //
- 4(金) //
- 7(月) 年少家庭訪問
- 8(火) //
- 9(水) //
- 10(木) //
- 11(金) //
- 14(月) 年中家庭訪問
- 15(火) //
- 16(水) //
- 17(木) //
- 18(金) //
- 21(月) 保育参観(さくら組)
- 22(火) // (うめ組)
- 23(水) 職員研修 午前中保育 朝・午後預かり有
- 24(木) 保育参観(もも組)
- 25(金) // (ゆり組)
- 28(月) // (ばら組)
- 29(火) // (つくし組)
- 30(水) // (きく組)
- 7/1(木) // (くるみ・どんぐり組)

家庭訪問

☆感染防止のため下記の点に留意して訪問させていただきます。  
○マスクを着用  
○3密を避けて話す。  
○訪問時間10分以内



\*年長の家庭訪問は、7/5~9の予定ですが緊急事態宣言の延長に伴い、誕生会(5・6月)は7月に延期し、コロコロ広場は中止とします。

★園長先生の会話

「サツマイモ」の中で育つ力!

心ときめく  
わくわくコーナー

「ふんトン」(下アをたたく音)  
あみ...  
あみがどうしたん?」  
「虫がおる」  
「そういえば、虫をとりたいたので、網をかしてください。」  
「どの網 黒・青・緑」がよい?」  
「黒がよい!」

そんなことを毎日繰り返している、この頃は、きちんと言葉を返すようになり、最近では、網を返す時に「ありがと うございませう。」まで言える子が増えました。網は3本しかないのに、時には取り合ひになることがあります。貸してあげたり、貸してらったりして、使いなよ!」  
本園では、普段の遊びの場面で、子ども同士で「貸して!」「いいよ!」のやりとりができています。  
社会生活を営む上で、譲ったり譲られたりする関係性は大切です。先生と子ども、子ども同士の日々のやりとりの中で、譲り合ひやコミュニケーションの力が、自然と身に付いていくように関わっていきたいと思っています。



★園庭の会話

何を作ってん?」「カレーのルーやで!」  
「見て見て!わたしはスープ」  
「わたしは、ケーキやで!」  
園庭にしていると、子どもたちは、作った物を見せてくれ、自分から色々話しかけてきます。家族のことや昨日の出来事も話してくれます。遠慮や屈託の無い子どもたちの話を聞いてみると、自然と心が和みます。子どもは、話すことが大好きです。子どもの声に耳を澄ませたいと思ひます。

